

2014 シーズン開幕。第 14 号は、開幕を迎えるにあたって、「日本サッカー協会トップレフェリーインストラクターの廣嶋氏より」と、「大阪府アクティブ審判員・インストラクター全体研修会」、「1 級審査にチャレンジする 3 名より抱負」の内容でお送りします。

## ■ 2014 シーズンスタート

(公財)日本サッカー協会 トップレフリーインストラクター 廣嶋 禎数

大阪の審判員並びにインストラクターの皆様、お元気でしょうか？

」リーグでは、シーズンの到来を告げるゼロックス・スーパーカップを終え、いよいよ新シーズンが始まります。1 級審判員の皆さんは 1 月の研修会を経て、地域での体力テストにパスし、新シーズンへ向けての準備を進めていることだと思います。

」リーグでは、観客数の伸び悩み（というより減少）もあり、いかにしてゲーム内容を魅力あるものにするかを、「+Quality Project」と銘打って様々な施策を模索しているところです。その中で私たち審判員の果たす役割は大きなものだと考えています。審判指導者として、審判員達がゲームの中で力をしっかり発揮できるような指導を行いたいと思っています。

海外に目を向けると、今年は世界最大のスポーツイベント「ブラジルワールドカップ」が開催されます。日本代表が 5 大会連続で出場するとともに審判員も西村、相樂、名木の 3 氏がチーム西村として参加します。是非皆さんも、日本から地球の裏側のブラジルに代表とともに西村チームへの熱い声援をお願いします。

今回のワールドカップには審判のアジア枠が前回よりも 1 枠増加しました。これは、アジアのレベルが向上したことが世界に認められた結果です。我々として喜ばしいことであるとともに、他のアジアの国々のレベルアップに危機感も持っています。我々の代表を常にワールドカップに送るため、日々更なる向上を目指さなくてはなりません。そのためにも、皆さんの普段の活動が非常に大切です。1 部の審判員のレベルアップだけでなく、全体のレベルアップ、しいては、サッカー文化その中の審判文化の醸成が大切だと考えています。是非とも皆さんのお力添えをいただきたいと思います。ともに、日本にサッカー文化を根付かせるために頑張りましょう。最後になりましたが、今シーズンの皆様のご活躍をお祈りしています。

## ■ 2014 大阪府アクティブ審判員・インストラクター全体研修

日時: 2014年3月9日(日)9時00分~17時00分

場所: キンチョウスタジアム(講義)・長居第二陸上競技場(体力テスト、講義、観戦研修)



大阪府協会に登録している2級と3級のアクティブ審判員、審判インストラクターのあわせて、約80名が長居に集まり、2014シーズン開幕に向けて全体研修会を行いました。

午前中は講義(3級審判員は体力テスト、筆記テストも実施)を行い、午後からは長居第二陸上競技場で行われた、平成25年度大阪府社会人サッカー選手権大会決勝の試合を使って、観戦研修を行いました。観戦研修後は、テーマに沿ったグループディスカッションを行い、その後、試合を担当された、主審:勝部氏(2級)、副審:平野氏(1級)・和田氏(3級) 4th:寺井氏(2級)を交えての試合分析を行いました。副審を担当された平野氏はこの試合をもって1級審判員を勇退され、花束の贈呈も行われました。



全体研修時の様子



試合を担当した審判チーム  
(寺井氏、勝部氏、平野氏、和田氏)



全体研修の様子

関西でトップリーグを担当する審判員から 2 級審判員、3 級審判員、インストラクターと一緒に集まったこの研修会は、2014 開幕に向けて実りのあるものになりました。参加レポートを頂きましたので紹介させていただきます。

### 3 級審判員 倉木 直也さん



初めて参加した全体研修会では、体力・競技テスト、講義、ゲーム分析等、1 日を通して非常に濃い内容でした。同記事象に対する解釈でも様々な視点があるのだと改めて気づかされ、とても有意義なものとなりました。昨年 6 月より大阪協会に登録し、多くの方々からアドバイスをいただきながらここまでやってきましたが、なかなか思ったようにレベルアップできず、もどかしい 1 年でした。新シーズンでもまた真摯にトレーニングに励み、微力ながらも貢献できるようにがんばります。

### 2 級審判員 川勝 彬史さん



移籍 2 年目となる今年、はじめて大阪の全体研修会に参加させていただきました。研修会の中で、観戦研修やディスカッションだけではなく、2014 年のスタンダードを解説して頂くなど、開幕に向けて大変中身の濃い時間を過ごすことが出来ました。特に、ディスカッションの場面では、あるお題についてグループで話し合いを行い、その中で、グループのリーダー役を経験させて頂いたことも大変良い経験となりました。今回の研修会で経験させて頂けたこと、感じたことを、新しいシーズンに繋げていきたいと思えます。

### 3級審判員 岡本 賢亮さん



3月9日に開催されました「大阪審判員全体研修会」に参加させていただきました。

研修会は午前中に体力・筆記テスト、講義が行われました。講義では湯尾智顕氏に「2014シーズンを迎えるにあたって」というテーマでお話いただきました。その中でも、ルーティン・ワークによるPerformance Upということで参加した審判員が普段審判活動を行っているうえで何気なく行っている行動などを発表しました。この講義ではルーティン・ワークの効果である「集中力アップ」・「メンタルを平常心に戻してくれる」など他の審判員がどのような行動により効果を発揮しているかを知ることができました。参考になる意見も多く今後の審判活動に生かし、Performance Upできるようにしたいと思います。

午後からは大阪社会人サッカー選手権の決勝戦の観戦研修が行われました。研修ではグループごとに観点を提供していただきそれについて話し合い発表するというものでした。私たちは「主審と副審の協力」というテーマに沿って話し合いました。良かった点と改善すべき点とをグループの各自が出し合い出てきた意見をまとめ発表しました。私自身このような大勢の方々がおられる場で発表することが初めてだったのでうまく皆さんに伝えることができませんでした。次に、このような機会を与えていただいたときにはしっかりと伝えられるようにしたいと思います。研修会では多くの方が参加されており、いろいろな情報や知識を得ることができました。開幕を前に研修会に参加でき良かったです。今回の研修会で得たものを2014シーズンの審判活動に生かし頑張っていきたいと思っています。

## ■ 1級審査チャレンジに向けて

2014年度1級審査に大阪から、戸浦博則氏、谷本涼氏、渡辺康太氏の3名がチャレンジされます。審査にチャレンジするにあたって抱負を述べて頂きました。

### ■ 戸浦博則氏

2004年に2級審判員を取得して10年が経ちました。それまでにたくさんの方々との出会い、1級審判員に昇級された方、色々な理由によって審判を辞めた方もいらっしゃいました。私はまだ諦めず1級審判員を目指しています。やっとこのチャンスが巡ってきました。昨年、関西トレセンを受けさせて頂く時にすごく悩みました。はたして全日程に参加できるのか、仕事、家庭とサ

サッカーをこなしていけるのだろうか。ですが、年齢的にも最後のチャレンジになると考えた時、がんばってみようと思いました。1年間「意志と覚悟」を持って必死になってがんばった結果このチャンスを掴むことができました。仕事で遅くなった日でも少しの時間でもトレーニングします。今まで以上に身体への気配りもします。サッカーをもっと深く考えるようにもなりました。この気持ちを忘れることなくこれからも続けられれば1級審判員になれると信じています。そしてここまで成長させていただいたインストラクターの先生方、いつも慕ってくれる審判仲間、サッカーを理解して私を支えてくれる家族たちに感謝の気持ちを忘れず1級審査に挑みたいと思います。決して簡単なことではないですが私は1級審判員になります。みんなの見本になるような1級審判員になります。これからも変わらぬご指導、ご鞭撻、アドバイスをよろしくお願いします。

#### ■谷本涼氏

今年度、1級審査を受験させて頂くこととなりました。私は昨年2月、体力測定の最中に怪我をしてしまい受験をすることができませんでした。これは私自身の準備不足と甘さがあったと考えています。その悔しさをバネに1年間活動し、この位置にたどり着くことができました。これから審査を受験するにあたり、「覚悟」と「自律」を常に意識し、少しでも自分の課題を克服できるよう努力します。また、1年を通していい準備をして試合に臨むことを心掛けたいと考えています。来年、皆さんに良い報告ができるよう頑張ります。

#### ■渡辺康太氏

昨年のこの時期はまさか1級候補になれるとは思っていませんでした。毎回の割当試合や毎月の関西トレセンでの経験が今につながっていると思っています。自分から積極的に学ぶこと、わからないことはわかるまで考えること、自己分析をすることの3点は常に心がけています。年末に【1級合格】という良い報告が出来るよう1試合1試合を大切に頑張っていきたいと思います。

**良い結果報告を期待しています、頑張ってください！**

#### 編集後記

今年からJ3が始まり、J1→J2→J3→JFL→地域リーグ→都道府県リーグの枠組みが出来上がり、サッカー文化の広がりをより感じつつあり、嬉しい事です。そして6月には、ワールドカップ開幕。このような変化のある中、日本代表はどのような結果を出してくれるでしょうか？今から楽しみです。2014シーズン、既に開幕していますが、皆さんと切磋琢磨して頑張っていきたいと思います。宜しくお願いします！

湯尾 智頭